

工業「製 図」	単位数	2 単位
	学科・学年	土木科・第 2 学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	土木製図に関する基本的な知識と技術を習得し、設計図面を正しく理解し、各材料数量の算出方法を身に付ける。
使用教科書・副教材等	土木製図（実教出版）

2 学習計画及び評価方法等

（１）学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査 範 囲
1 学 期	1 製図の基礎と規約	4	・製図機器の種類と使い方について理解する。 ・線、文字、寸法線、矢印の種類や用途を理解し、確実にかけるようにする。	
	2 街路標準構造図の写図	5		
		6		
		7		
2 学 期	3 鉄筋コンクリート構造の材料記号と読図	8	・設計製図に使用している符号、記号、表示方法の種類や意味を理解する。	
		9		
	4 側溝・擁壁標準図の作成	10	・図面から工事に必要な材料の数量を算出できるようにする。	
		11		
		12		
3 学 期	5 測量図の作成	1	・図面に使用している符号、記号、表示方法の種類や意味を理解する。	
	(1) 縦断面図	2		
	(2) 横断面図	3		

（２）評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・学習活動へ積極的に参加しているか。 ・授業の内容に対して、関心を持ち意欲的に学習しているか。
思考・判断・表現	・適切な縮尺や投影法により図面を表現できているか。 ・用紙の種類や輪郭線の間隔は適切か。
技能	・線の強弱や寸法補助記号などは正確に表現できているか。 ・図面をていねいに扱い汚していないか。
知 識 ・ 理 解	・作図に必要な数量が正確に算出できているか。 ・長期休業中の課題が確実に完成し提出できているか。
・学習の状況は、上記の 4 つの観点で評価する。具体的には「出欠席」「授業中の態度」「作品」「提出物」「確認テスト」により、1 年を通して総合的に判断します。	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

- ・授業中は集中してください。もし、解らない箇所があればその日のうちに質問してください。
- ・製図機器や製図台の周囲は整理整頓し、常に落ち着いた環境で取り組みましょう。
- ・作品の提出は、期限を必ず厳守してください。